

所報「はちけん」

八王子市教育委員会
学校教育部 教育指導課
教育研究所 6月号
令和8年(2026年)6月30日

令和8年度 はちおうじっ子ミニマム(第1回)

令和8年(2026年)4月から5月にかけて、「第1回はちおうじっ子ミニマム」を実施しました。

国語科では漢字の読み書きや文法、文章の内容理解を問う問題、算数科では四則計算や割合、速さの問題などを出題しました。また、今回から、両科目において、**情報を批判的に読み取り、正しく判断する問題**を2問ずつ設定しました。この問題の出題意図は、昨今話題となっているフェイクニュースなどに騙されることがないように、情報を正しく見極める力を身に付けるためです。以下に、該当問題の正答と解説を記載しますので、児童・生徒への指導や解説の参考としてください。

【はちおうじっ子ミニマム】

社会生活を営む上で、最低限身に付けるべき学習内容として、国語科及び算数科の小学校第5学年修了段階における基礎的・基本的な問題の中から抽出した問題 20 問

はちおうじっ子ミニマム【国語・問題番号 20】
次の文章について、最も当てはまるものを①～③から1つ選びなさい。

文章

いちょう小学校では、全ての児童に調査を行ったところ、朝食をとっている児童は欠席が少ないという結果が出ました。そこで、いちょう小学校は、「朝食をとることで欠席を減らすことができる」と考え、朝食をとるよう児童に呼びかけを始めました。

選択肢

- ①いちょう小学校の考えは、正しい。
- ②いちょう小学校の考えは、まちがっている。
- ③どちらとも言えない。

(正答) ③どちらとも言えない。

(解説)

いちょう小学校の調査では、「朝食をとっている児童は欠席が少ない」という結果が出ています。

しかし、この結果からすぐに「**朝食をとることで欠席を減らすことができる**」と言い切ることはできません。なぜなら、欠席が少ない理由として、生活リズムが整っていたり、早く寝ていたりするなど、**他の理由も考えられるからです**。

したがって、この場合は「朝食をとれば欠席が減る」と断定できないため、正答は「③どちらとも言えない」となります。

はちおうじっ子ミニマム【算数・問題番号 19】
次の資料の説明として、当てはまるものを①～③から1つ選びなさい。

資料

テストの結果	A組	B組
平均点	69点	82点

説明

B組の方が、テストの平均点が高いことから、80点以上の人が多い。

選択肢

- ①この説明は、正しい。
- ②この説明は、まちがっている。
- ③どちらとも言えない。

(これらの情報だけでは判断できない)

(正答) ③どちらとも言えない。

(解説)

平均点が高いB組の方が、80点以上の人が多いように見えますが、**具体的に80点以上の人何人いるかは分かりません**。例えば、A組とB組それぞれが以下のような個人の点数や平均点の場合、A組の方が80点以上の人が多くなります。

	個人の得点			平均点
A組	80点	85点	42点	69点
B組	100点	76点	70点	82点

以上のように、**平均点の情報だけでは、80点以上の人数を判断することができません**。したがって、この説明が正しいとも誤っているとも言えないため、正答は「③どちらとも言えない」となります。

令和8年度 はちおうじっ子ミニマム(第2回)

令和8年(2026年)11月に予定している「第2回はちおうじっ子ミニマム」は、**ミライシードのテストパークにより実施予定**です。右に記載のとおり、デジタルテストの導入によりさまざまな効果が期待されますので、児童・生徒の実態把握や授業改善に御活用ください。

教育研究所「はちけん」ホームページで、研究や研修等の情報を更新しています。ぜひ、御一読ください。

二次元コード



デジタルテストによる効果

- ・結果が即時に可視化される。
- ・解いた直後に、どの問題が正解、不正解だったか、その理由はなぜかを確認できる。
- ・繰り返し問題に取り組むことができる。
- ・誤答分析が容易になる。

